市民の安心安全が施策の中心
総額888億3千100万円を可決
ー予算審査特別委員会のあらましー

平成28年度予算は、本会議での質問・質疑に続き、全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、各分科会で審査されました。一部の予算に反対意見がありましたが、起立採決の結果、賛成多数で可決されました。

本会議での質疑

質問・質疑では、市長にその方針を問いただしました。

本会議での質問質疑については、６～８ページの「質問質疑」をご参照ください。

分科会・委員会での審査

質問・質疑終了後、予算審査特別委員会を経て各分科会で審査されました。

22日に開催された予算審査特別委員会では、各分科会での審査の経過と結果が報告され、一般会計、後期高齢者医療・介護保険の各特別会計の計３議案に反対の意見がありましたが、採決の結果、賛成多数により原案のとおり可決されました。

23日の本会議では、予算審査特別委員会の報告を受け、討論が行われました。

討論では、刈谷城築城は「拙速な事業であるため白紙撤回を求める」との反対討論、「市民からの要望を受けた事業、歴史と文化は定住・交流人口を増やす地方創生に求められる事業、28年度予算は教育費・民生費などが前年より伸び、子ども・子育て・社会的弱者などに配慮が行き届いたバランスの良い予算である」との賛成討論の後、採決した結果、議案はいずれも原案のとおり可決されました。

【分科会での主な質疑】

■企画総務

ふるさと納税者への返礼品

〔問〕返礼品を設定する目的は。

〔答〕刈谷のことを知っていただき、刈谷に関心を持っていただくためのシティセールスの一環として実施する。

〔問〕どのようなものを予定しているのか。

〔答〕寄附金控除の適用を受けない自己負担分２，０００円程度のもので、刈谷ハイウェイオアシス、夢と学びの科学体験館、交通児童遊園などの施設利用券や、かつなりくんグッズなどを予定している。

遊具利用券の設定も

特殊詐欺被害対策

〔問〕特殊詐欺被害の状況は。

〔答〕振り込め詐欺の被害状況は、平成27年は９件で被害額が約４，３００万円。なお、９件中８件がオレオレ詐欺である。

〔問〕電話の自動録音機などが各社から販売されている中で、今回の自動通話録音機を選定した理由は。

〔答〕高齢の方を対象とした事業であるため、現在の利用形態を変える必要のない、既設の電話機に接続するタイプのものを考えている。

住民票等のコンビニ交付

〔問〕コンビニ交付の開始が早まり、平成29年２月からとなった理由は。

〔答〕マイナンバー制度が始まり、個人番号カードの活用に期待が高まっていること。また、システム上の調整も可能になったことなどから早期に導入することとした。

〔問〕個人番号カードの申請件数と交付枚数は。

〔答〕２月末現在の申請件数は９，３４８件で、交付枚数は１，３４９枚である。

〔問〕セキュリティは大丈夫か。

〔答〕一般のネット環境から遮断された専用回線を使用し、通信内容を全て暗号化するなど万全なセキュリティ体制がとられている。

〔問〕コンビニでの発行手数料は。

〔答〕市役所での窓口交付と同額としたい。

避難所看板の更新

〔問〕更新の目的は。

〔答〕避難施設ごとに対応可能な災害種別を表示するとともに、外国の方にも理解しやすい看板に順次更新するものである。

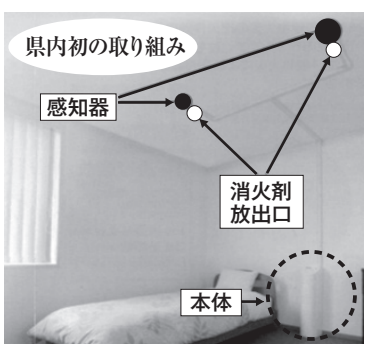
更新後のイメージ

■福祉経済

障害者・高齢者住宅用消火設備設置費助成

〔問〕火災時の消火設備の使用方法と、訓練方法は。

〔答〕助成する住宅用消火設備は、電池式で、温度の変化で火災を自動感知する。警報音を鳴らした後、自動で薬剤を放射し消火するものであるため、訓練の必要はない。



消火設備設置のイメージ

（仮称）刈谷ステップ保育園

〔問〕北部地域に休日保育を実施している園がない状況の中、新設園が北部方面に設置される。休日保育の拠点園とする考えはあるか。

〔答〕休日保育を実施することが望ましいと考えているため、法人と協議を行っている。

不妊治療費助成

〔問〕現在までの実績と不妊治療をしたことによって、妊娠に至った人の人数はどのようになっているか。

〔答〕申請者数は、平成26年度は３３５人で、妊娠に至った人の人数は、77人となっている。

認可外保育所利用補助

〔問〕平成27年度にさくら保育園を整備し、75名の定員増が図られたが、それでも予算が増えているのはなぜか。

〔答〕今年度から保育園への入園条件が緩和されたこともあり、認可外保育所の補助金の対象となる利用者が平成26年度に比べ約２倍となった。平成28年度予算は、その実績も考慮して予算編成をしたため、予算額が増加している。

■建設水道

水道検査業務委託

〔問〕水道法によると、水質検査の結果や水道水の安全に関する情報を提供しなければならないとあるが取り組みは。

〔答〕水質検査計画と水質検査の結果は、本市のホームページにて公表している。また、水の館アクアルームかりやでは、見学を通して、水質や衛生に関する管理工程を見ていただき、水道水が安全であることの周知を図っている。

水質や衛生に関する
管理工程も見学できる
（西境町：浄水管理事務所内）

公園等整備事業

〔問〕犬ケ坪公園と高須広場の整備工事費、（仮称）井ケ谷公園の実施設計費が計上されているが、事業の内容は。

〔答〕犬ケ坪公園は、約２，２００平方メートルの敷地に園路、広場、ブランコ等の遊具、東屋、トイレなどの設置を計画している。高須広場は、約６００平方メートルの敷地に、広場やブランコの遊具等の設置を計画している。（仮称）井ケ谷公園は、約２，６００平方メートルの敷地に整備を計画しており、現況測量や実施設計などを行う予定で、土地の所有者と調整を行っている。

■文教

ホームタウンパートナー事業

〔問〕市民とのふれあいイベントの開催は。

〔答〕スポーツ教室の開催や、ホームゲームの観戦機会の提供などがある。選手のイベント等の参加はチームとの連絡会議の中でより一層の協力を要請していきたい。

ＩＣＴ教育事業

〔問〕経費の具体的な内容は。

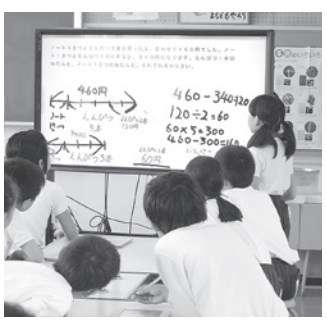
〔答〕各小学校に１台導入し活用している電子黒板の保守管理委託料とリース料である。

〔問〕事業の効果は。

〔答〕教員と児童との学習内容の共有が行われ、児童の学習意欲、思考力、判断力の向上につながると考えられる。また、板書時間など時間の削減という教員の負担軽減といった効果も期待できる一方、使い方の習得など授業に臨むための準備に当たっては、負担が増加することも考えられる。

〔問〕タブレットＰＣ導入時期は。

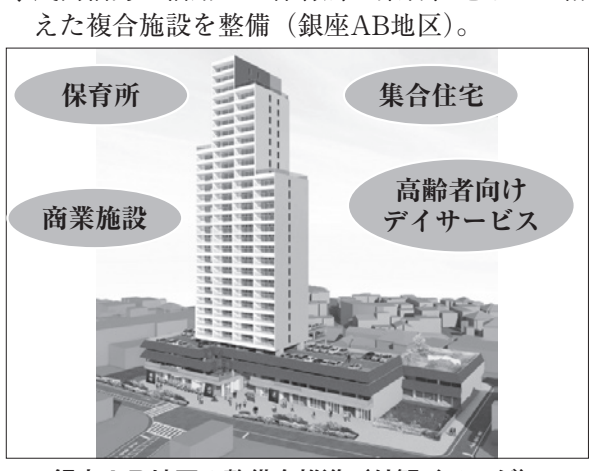
〔答〕教員と児童生徒それぞれの視点でメリット・デメリットを考慮しながら方向性を検討していく。


小学校で導入、活用
されている電子黒板

平成28年度予算に見る主要事業

都市環境分野・・・
都市と自然が織りなす住みよいまちづくり

◆市内の空家状況を把握するとともに利活用を含めた対応策を検討。
◆刈谷城復元整備の実施設計、歴史博物館の整備に向けた検討などを実施。
◆民間活力を活用した保育所、集合住宅などを備えた複合施設を整備（銀座AB地区）。



銀座ＡＢ地区の整備を推進（外観イメージ）

産業振興分野・・・
人と技術で賑わいを創り笑顔で働き続けられるまちづくり

◆農業従事者、企業、行政などが連携して、地域農産物のブランド化などを推進。
◆高校生コマ大戦を開催し、全国から参加する高校生にものづくりのまち刈谷をアピール。
◆市内企業の経営基盤の強化及び人材育成を図り、中小企業の活性化を促進。

企業人材パワーアップセミナーの様子

教育文化分野・・・
生きる力を育み生きる喜びを実感できるまちづくり

◆老朽化した校舎の大規模改修を行い、児童生徒の教育環境を改善（日高・小垣江小学校、刈谷東・富士松・依佐美中学校）。
◆第一学校給食センターを小垣江東小学校内に建て替え、平成30年４月に併設される特別支援学校の給食に対応できる体制を整備。

小垣江東小学校内に併設
（第一学校給食センター）

計画推進分野・・・
市民と行政の信頼と協働で築くまちづくり

◆刈谷の特産品等をふるさと納税者への返礼品に設定し、本市の魅力を市内外へ発信。
◆個人番号カードを利用し、コンビニで住民票などの証明書（住民票、戸籍謄抄本、戸籍の附票、印鑑登録証明書）が取得できる環境を整備。

コンビニで各種証明書の取得が可能に

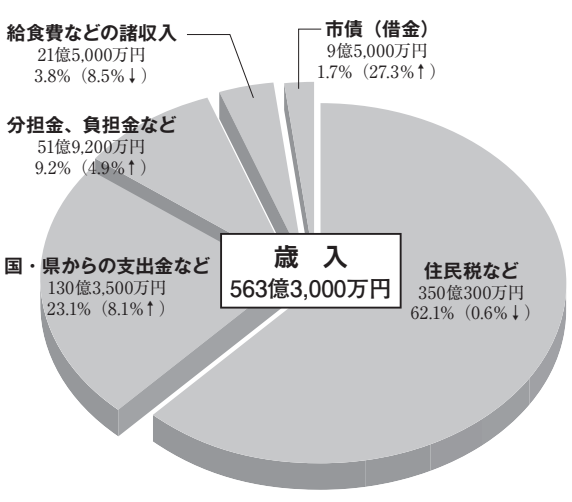
福祉安全分野・・・
支えあいみんなが元気で安心して暮らせるまちづくり

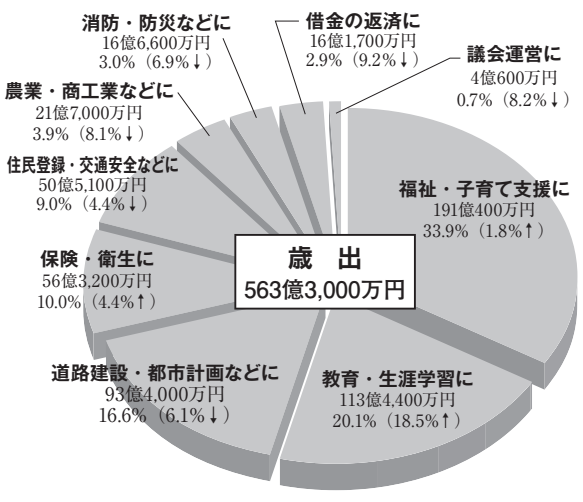
◆住宅用消火設備の設置費用を助成し、寝たきりの高齢者及び重度障害者の安全を確保。
◆若い世代からの健康意識の向上や健康づくりを応援するかりや健康マイレージ事業を実施。
◆振り込め詐欺などの被害から高齢者を守るため、「自動通話録音機」の購入を支援。
◆民間事業者が行う認可保育所の建設や認可保育所への移行を予定している認可外保育所への支援を実施し待機児童の解消を図る。
◆防犯灯及び防犯カメラを設置するとともに地域における防犯活動を支援し、まちの安全性を高める。

オレオレ詐欺などの被害防止に一役
（自動通話録音機の購入を支援）

地域を守るパトロール隊の活動を支援

一般会計の内訳　（　）内は対前年度比





〈国・県からの支出金などの内訳〉国庫支出金、県支出金、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金
〈分担金、負担金などの内訳〉分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金
〈農業・商工業などの内訳〉農林水産業費、労働費、商工費、災害復旧費、諸支出金、予備費
（注）金額は百万円単位、割合は小数点以下第一位で四捨五入しているので、総額や割合と一致していない場合があります。

28年度予算の総額

会計名	本年度	前年度比較	伸び率
予算総額	888億3,100万円	8億9,500万円	1.0%
一般会計	563億3,000万円	10億円	1.8%
特別会計	284億円	3,700万円	0.1%
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業	3億8,800万円	7,000万円	22.0%
刈谷野田北部土地区画整理事業	1億2,200万円	▲2,200万円	▲15.4%
下水道事業	51億8,100万円	▲6億8,900万円	▲11.7%
国民健康保険	137億5,200万円	1億6,200万円	1.2%
後期高齢者医療	16億1,600万円	1億2,400万円	8.3%
介護保険	73億4,100万円	3億9,200万円	5.6%
企業会計	41億100万円	▲1億4,100万円	▲3.3%
水道事業	41億100万円	▲1億4,100万円	▲3.3%

※百万円単位で四捨五入しています